

社団法人横浜ヨット協会

**2024年 第19回**  
**YYC 横浜市長杯ヨットレース**

**【帆走指示書】**

**Sailing Instructions**

主 催 一般社団法人横浜ヨット協会  
共同主催 JSAF 加盟団体外洋東京湾  
共同主催 横浜港ボート天国推進連絡協議会  
後 援 横浜市 港湾局  
横浜市 にぎわいスポーツ文化局  
運 営 YYC レース実行委員会

## 1. 適用規則

本レースは、セーリング競技規則(RRS)2021～2024、当該レース公示、本帆走指示書、日本セーリング連盟規定を適用する。帆走指示書の変更は RRS90.2C の規定により水上での変更は口頭によって行われる。諸規則と差異が生じた場合は本帆走指示書を優先する。

## 2. クラス分け、参加資格

2.1 オープンクラスA、オープンクラスBの2クラスに分ける。

2.2 LOA20 フィート以上の外洋クルーザーで、有効な船舶検査証書を有し、法定安全備品を搭載し、かつ実行委員会が認めた艇。

2.3 全ての参加艇は有効な小型船舶検査証書を有していなければならない。

2.4 全ての参加艇はレース期間中ヨットレースを担保する①賠償責任保険、②搭乗者責任保険（全乗員分）に加入していること。

## 3. 日程

令和 2023 年（令和 5 年）7 月 6 日（土）	18 時 00 分	艇長会議受付開始
	19 時 00 分	艇長会議
7 月 7 日（日）	10 時 55 分	オープンクラスA・B 予告信号
	11 時 00 分	オープンクラスA・B スタート
	17 時 00 分	表彰式

## 4. レース数（以下のレース数の完了を持って成立とする）

クラス	レース数
オープンクラスA	1
オープンクラスB	1

## 5. レース海面、レースコース、レグ数

幸浦沖～金沢沖のマークを回航するコース。

マークを左舷に見て（反時計回り）回航すること。（別紙参照）レグ数は6とする。

尚、本船航路に進入、横断することを禁ずる。

## 6. クラス旗

クラス	旗
オープンクラスA	ピンク
オープンクラスB	イエロー

## 7. マークブイ

マークは、円筒形、黄色の膨張式ブイを使用する。

## 8. 出艇確認および出艇申告

レースに参加する各艇は、予告信号の 5 分前までに L 旗を掲揚した本部艇の右舷後方より時計廻りに帆走または機帆走し、セールナンバーまたは艇名と乗員数の確認を受けなければならない。レース参加艇は本部船よりセールナンバーまたは艇名を呼ばれたことをもって出艇確認および出艇申告を受けたものとする。

## 9. 安全対策

レースに参加する各艇のすべての乗員は、ライフジャケットを装着しなければならない。また救命浮環をヘルムスマンの手の届く範囲に準備することを推奨する。

## 10. 本部艇及びマークボート

本部艇は横浜ヨット協会旗（以下 YYC 旗）を掲揚し、マークボートはポールにグリーン旗を掲揚する。

## 11. スタートライン

スタートラインは本部艇のオレンジ旗を掲揚しているポールとリミットマークの見通し線とし、本部艇を右舷に見てスタートする。スタートラインの消滅はスタート後 10 分とする。

## 12. スタート

12-1 スタートの方法は RRS26 の方式とする。

12-2 予告信号は当該クラス旗を掲揚するとともに音響信号長音 1 声を発する。

12-3 スタートはオープンクラス A、オープンクラス B 同時に行う。

信号	旗	音響	スタートまでの時間
予告信号	クラス旗 (ピク・イエロー)	音響 1 声	5 分
準備信号	P 旗または I 旗	音響 1 声	4 分
1 分前	準備信号旗降下	長音 1 声	1 分
スタート	クラス旗降下	音響 1 声	スタート

## 13. リコール

### 13-1 個別のリコール

個別のリコール艇があった場合には、本部艇に音響 1 声と共に X 旗を掲揚する。

X 旗掲揚の時間は、全てのリコール艇がスタートラインまたはその延長線のプレ・

スタート・サイドに完全に入るまで、またはスタート信号後 10 分のいずれか早い方とする。

#### 13-2 ゼネラルリコール

ゼネラルリコールが発せられたときは、音響信号 2 声と共に第 1 代表旗を掲揚する。新しいスタート予告信号は、第 1 代表旗降下（音響信号 1 声）の 1 分後に発せられる。

#### 14. コース短縮、コース変更

コースを短縮する場合は音響信号 2 声と共に S 旗を掲揚する。コース短縮された場合は、その回航マークと S 旗およびクラス旗（いずれかまたは両方）を揚げた本部船またはマークボートの間をフィニッシュする。スタート後のコース変更は行わない。

#### 15. フィニッシュ

フィニッシュラインは、YYC 旗を掲揚した本部艇のブルー旗を揚げたポールまたはマークボートのブルー旗を揚げたポールとフィニッシュマークの見通し線とする。

#### 16. 全艇のタイムリミット

スタート時間にかかわらず、午後 3 時とする。

#### 17. 抗議

17-1 抗議しようとする艇は、フィニッシュ時に抗議の意思を本部艇に通告しなければならない。

17-2 抗議しようとする場合は、所定の抗議書を当日午後 4 時 00 分までに陸上本部へ提出しなければならない。

17-3 審問はプロテスト委員会が指定した時間・場所で行う。

#### 18. 失格に代わる罰則

RRS 第 2 章の規則違反に対し 2 回転のペナルティーを適用する。（艇はケース後できるだけ早く他艇から十分離れた後、速やかに 2 回のタックと 2 回のジャイブを含む同一方向への 2 回転を行うことにより、2 回転ペナルティーを履行したとする。）

RRS 第 3 章のマークとの接触による規則違反に対し 1 回転（1 回のタックと 1 回のジャイブ）のペナルティーを適用する。

#### 19. 環境責任

ごみの処分 スピネーカーをまとめるゴム、毛糸はごみとみなす。海上に投棄してはならない。その他のごみは故意に投棄せず必ずハーバーまで持ち帰ること。

## 20. 帰着申告

20-1 フィニッシュした艇は、フィニッシュをもって帰着申告とする。

20-2 リタイアまたはフィニッシュできなかった艇は、必ず本部艇またはマークボートに連絡すること。何れかの理由で本部艇またはマークボートに連絡できないときは、当日の午後 5 時までに陸上本部へ当該艇の責任者が必ず連絡すること。

## 21. 順位の決定及び表彰

21-1 順位の決定は、PHRF で行い、当レース委員会が独自に決定したTCFを基に算出する。

21-2 総合優勝艇には横浜市長杯を贈る。

## 22. プロテスト委員会

YYC レース委員会がプロテスト委員会を構成し裁定に当たる。

## 23. 公式掲示板

公式掲示板は社団法人横浜ヨット協会に設置する。当レースのレース公示、帆走指示書の変更、その他追加事項は公式掲示板にレース開催日の午前 8 時までに掲示する。

## 24. レース本部

陸上レース本部 社団法人横浜ヨット協会クラブハウス

Tel 045-751-1304

海上レース本部 吉川 : Tel 090-

小平英博 : Tel 090-4426-7442

(但し、レース 1 時間前よりレース終了まで)

## 25. 実行委員会、プロテスト委員会の解散

実行委員会及びプロテスト委員会は、特別な場合を除き令和 6 年 7 月 7 日 18 時をもって解散する。